

奈良県の経済動向の概要(平成30年8月)

別紙

奈良県総務部知事公室統計課

奈良県の主要経済指標の動き(対前年同月比)

指標名	消費		生産	投資
	百貨店・スーパー 販売額【全店】	新車販売台数	鉱工業生産指数	新設住宅着工戸数
4月				
5月				
6月				
7月				
最新月の動き	▲1.4% 5ヶ月連続の減少	+1.8% 2ヶ月ぶりの増加	▲1.6%【前月比】 4ヶ月ぶりの低下	▲18.4% 2ヶ月連続の減少

指標名	投資	金融	雇用	
	建設着工床面積	国内銀行貸出残高	有効求人倍率 【就業地別】	新規求人倍率 【就業地別】
4月				
5月				
6月				
最新月の動き	3ヶ月後方移動平均 3ヶ月連続の減少	+0.2% 2ヶ月ぶりの増加	+0.06ポイント【前月比】 2ヶ月ぶりの上昇	+0.26ポイント 3ヶ月ぶりの上昇

	上昇		横ばい		低下
--	----	--	-----	--	----

(参考)各機関の景気基調判断(総括)

	6月公表分	7月公表分
奈良財務事務所 「奈良県内経済情勢報告」	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【4月公表分】	県内経済は緩やかに回復しつつある。 【7月公表分】
内閣府 「地域経済動向」【近畿】	緩やかな回復基調が続いている。 【5月公表分】	緩やかな回復基調が続いている。 【5月公表分】
近畿経済産業局 「管内経済動向」	緩やかに改善している。	緩やかに改善している。
日本銀行大阪支店 「関西金融経済動向」	関西の景気は、一部に地震の影響がみられるものの、緩やかに拡大している。	関西の景気は、一部に地震の影響がみられるものの、緩やかに拡大している。
内閣府 「月例経済報告」【全国】	景気は緩やかに回復している。	景気は緩やかに回復している。